



◆ () を使った式

500円を持って買い物に行きました。

300円のケーキと150円のジュースを^{のこ}買うと、お金は何円残るでしょうか。



まい

① はじめにケーキを買いました。

$$500 - 300 = 200$$

② 次にジュースを買いました。

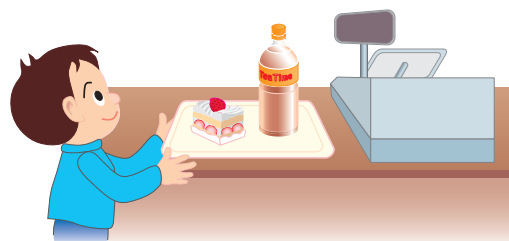
$$200 - 150 = 50$$

③ まいさんの買い物を1つの式にあらわしましょう。

$$500 - 300 - 150 = 50$$



ゆうた



① ケーキとジュースの代金をあわせると…。

$$300 + 150 = 450$$

② 500円玉ではらうと残りは…。

$$500 - 450 = 50$$

③ ゆうたさんの買い物を1つの式にあらわしましょう。

$$500 - (300 + 150) = 50$$

持っていたお金

代金

残り

() のある式では、() の中をひとまとまりとみて、先に計算します。

$$500 - (300 + 150)$$

先に計算する。



◆ 練習

$$\begin{aligned} \text{① } 700 - (160 + 140) &= 700 - 300 \\ &= 400 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{② } 1600 - (270 + 330) &= 1600 - 600 \\ &= 1000 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{③ } 1000 - (900 - 170 + 70) &= 1000 - 800 \\ &= 200 \end{aligned}$$

◆ +, -, ×, ÷ のまじった式

計算の順じよ

- ・ふつうは、**左** から順に計算します。
- ・ () があるときは、() の中を **先** に計算します。
- ・ +, -, ×, ÷ がまじっているときは、**×**, **÷** を先に計算します。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 80 \div 10 \times 4 &= \boxed{8} \times \boxed{4} \\ &= \boxed{32} \end{aligned}$$

ふつうは、左から順に計算するから…。



$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad (50 + 20) \times 3 &= \boxed{70} \times \boxed{3} \\ &= \boxed{210} \end{aligned}$$

() の中を先に計算するから…。



$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad 50 + 20 \times 3 &= \boxed{50} + \boxed{60} \\ &= \boxed{110} \end{aligned}$$

() がなくても、× と ÷ は先に計算するから…。



$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad (100 - 40) \div 2 &= \boxed{60} \div \boxed{2} \\ &= \boxed{30} \end{aligned} \quad \begin{aligned} \textcircled{5} \quad 80 + 5 \times 3 &= \boxed{80} + \boxed{15} \\ &= \boxed{95} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad 40 \times (50 - 10 \times 3) &= \boxed{40} \times (\boxed{50} - \boxed{30}) \\ &= \boxed{40} \times \boxed{20} \\ &= \boxed{800} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{7} \quad 20 \times 4 + 6 \times 3 &= \boxed{80} + \boxed{18} \\ &= \boxed{98} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{8} \quad 28 \div 7 + 9 \times 2 &= \boxed{4} + \boxed{18} \\ &= \boxed{22} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{9} \quad 12 \times 5 - 24 \div 8 &= \boxed{60} - \boxed{3} \\ &= \boxed{57} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{10} \quad 35 \div 5 - 25 \div 5 &= \boxed{7} - \boxed{5} \\ &= \boxed{2} \end{aligned}$$



◆計算のきまり

4まいのふうとうに90円切手と30円切手を1まいずつはりました。
切手代は、全部で何円になるでしょうか。

① $(90 + 30) \times 4 = 120 \times 4$
 $= 480$ (円)

② $90 \times 4 + 30 \times 4 = 360 + 120$
 $= 480$ (円)

③ ①と②の2つの式の答えは等しいので、等号で結ぶことができます。
 $(90 + 30) \times 4 = 90 \times 4 + 30 \times 4$



式の数が変わると、答えはどのように変わるか調べましょう。

かけ算

$20 \times 3 = 60$

$20 \times 3 = 60$
 $\downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10$
 $20 \times 30 = 600$

$20 \times 3 = 60$
 $\downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10$
 $200 \times 30 = 6000$

わり算

$60 \div 3 = 20$

$60 \div 3 = 20$
 $\downarrow \times 10 \quad \downarrow \div 10$
 $60 \div 30 = 2$

$60 \div 3 = 20$
 $\downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \quad \downarrow$
 $600 \div 30 = 20$ (等しい)



計算のきまり^{つか}を使って、くふう^{もと}して答えを求めましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 64 + 89 + 36 &= (64 + \boxed{36}) + \boxed{89} \\ &= \boxed{100} + 89 \\ &= \boxed{189} \end{aligned}$$

100をつくると、計算が
しやすくなるね。



$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 7 \times 99 &= 7 \times (\boxed{100} - \boxed{1}) \\ &= 7 \times \boxed{100} - 7 \times \boxed{1} \\ &= \boxed{700} - \boxed{7} \\ &= \boxed{693} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad 25 \times 14 &= 25 \times (\boxed{10} + \boxed{4}) \\ &= 25 \times 10 + 25 \times \boxed{4} \\ &= 250 + \boxed{100} \\ &= \boxed{350} \end{aligned}$$



下の^あから^かの中から、 $14 - 8$ と等号で結べる式^{とうごう}をすべて^{むす}選び^{しき}ましょう。

$$\textcircled{あ} \quad 14 - (6 + 2)$$

$$\textcircled{い} \quad 14 - 6 + 2$$

$$\textcircled{う} \quad 14 - (10 - 2)$$

$$\textcircled{え} \quad 14 - 10 - 2$$

$$\textcircled{お} \quad (14 - 4) \times 2$$

$$\textcircled{か} \quad 14 - 4 \times 2$$

あ, う, か